

うちゅうせん新聞

広報係 '05 9月2日発行

日本の X 線天文衛星打ち上げ、NASA 探査機の彗星衝突実験の成功、と宇宙研究の朗報が相次いでいます。我々も朗報を多く本紙に載せられるよう星空に願いを込めながら活動に取り組んでいきましょう。

例会より

6月3日(金) 19:00~21:00 11名の参加
観望会について 7/2 泉環境祭り準備について。
6/15,17 キッズルーム依頼取り下げ。7/28 南蔵王長老湖 8/6 伊豆沼 山岳登山愛好会。永井さんだけで 7/23 エスプ塩釜・例会変更 2 時より 10/22 例会変更：芋煮会(養成講座と重なるため)
合宿地：胎内、小岩井、眺海の森(ちょうかい酒田)、気仙沼、奥会津等、候補あがる
7月からの観望会トップシーズンの予定から、春の合宿を終えたばかりなのに気の早い。秋の合宿まで話の止まらない2時間でした。合宿は、遠出するとの話で特に盛り上がり最後はアンケートで決定。
うちゅうせん新聞は本日発行で、郵送希望者には明日にでも送ります。最後はいつもの近況報告!

6月18日(土) 15:00~ 14名の参加
観望会について

7/2 泉区役所	7/15 荒巻小	7/16 落合市民センター
7/22 小牛田青生小	7/23 エスプ塩釜	7/23 南蔵王
7/30 根白石泉ヶ岳	9/10 鳴瀬小野小	

7/9 現代天文学のお誘い

USB メモリーをうちゅうせんで購入事を承認

7月2日(金) 19:00~21:00 7名の参加
秋の合宿が石川町スターライトフェスティバルにと勢いで決まる。全国から天文愛好家が手作り望遠鏡などを持って集まりその機材を覗かせてもらえるとの情報で大盛り上がり。晴天率も高いようでみんな楽しみにしている様子でした。真夜中の無料焼肉パーティーや、寝袋で転がって寝れば宿泊料が要らない等のキャンプ感覚も新鮮なのでは?

今後の行事

- 10月1,2日 秋の合宿(福島県石川郡石川町)
- 10月22日(土) 芋煮会(野外・例会)
- 11月4日 定例会なし(天文台、休館日)
- 12月 せんたい星まつり

7月23日(土) 14:00~16:00 13名の参加

観望会の確認：7/23 エスプ塩釜曇天で、7/27 南蔵王水環境ネット晴天と曇天を検討、7/30 根白石市民センター、8/1~7 スターウィーク晴れば船長ライブ、8/6 伊豆沼農産天の川見ましよう「銀河鉄道の夜」初公開、8/20 例会後吉成小の観望会、他石巻小学校 合宿：2手の集合時間場所設定
だいぶ夏の観望会も進んで来ました(天気には余り恵まれなかったけど)「銀河鉄道の夜」ができあがったので見せて頂きました。全編画像がきれいで話も心地よくまとめられとても素晴らしかった。銀河鉄道の地図という綺麗なプリントも頂けるので満足度はかなりありそうでした。白鳥座に実写の白鳥を重ねた画像は素晴らしかったです。
合宿先は福島県石川町のスターフェスティバルに参加という形で行われます。

8月6日(金) PM7:00~9:00 七夕前夜祭に付中止

8月21日(土) 15:00~16:30 11名の参加

- ①観望会の報告：例年通り晴れに恵まれない日が多い。お礼の手紙が2通届いている。
- ②秋のキャンプ予定：福島県石川町(スターライトフェスティバル会場)
集合時間：天文台出発 11 時、現地着 15 時、宿泊は、テントまたは体育館内で寝袋、スペースは十分。携帯は繋がりにくい。
- ③今後の観望会：名札は、各自で保管し観望会時に持参してください。
- ④養成講座の協力依頼：8/27 終了後の望遠鏡操作。以降の予定もあり。
- ⑤研修係より：PC とプロジェクタに変えてスライドより内容が充実した。教材を増やしたいのでトライしてみませんか?
- ⑥各自近況報告：

8/16の地震の話題がほとんどでした。日中 30 度を超える暑い日、終了後吉成小の観望会に向かいました。



観望会より

泉・環境まつり 7月2日(土) 10:00~15:00 うちゅうせん 10 名以上 前日に危ぶまれた天気も不思議と晴れあがり清々しい天気で絶好の観測日和でした。いつものコロナドを始め、同好会の協力もあってうちゅうせんブースはパワーアップでしたが、例年より子供が少なかったのと、ダンスを披露するステージにお客を取られ、やや寂しかったです。久々のいい天気でドライブにでも行っちゃったかな?

荒巻小学校 7月15日(金) 参加者 200名(子供+父兄)
うちゅうせん 10 名 参加者数のひとときわ多い観望会でしたが曇天で残念でした。お父さんたちの会が主催した観望会で4階と同じ高さにある体育館で曇天バージョンを。途中少しの雲の切れ間にすぐ斜め上の屋上へ。人数が多く半数の参加者に月が見せられたかどうか? 残りは望遠鏡でKHBの塔を見てもらいました。それでも乗りが良く、ビンゴで盛り上がり終了しました。



落合市民センター 7月16日(土)「みんなの課外授業 星の観望会」19:00~20:30 参加者 80 名(子供+父兄) うちゅうせん 8 名 今回で4回目の参加となった恒例行事で年々参加者が多くなり、定員オーバーが続いていると、主催者からうれしい話がありました。子供達の期待に応えるように開会前の曇天がいつの間にか晴れ上がり観望日和となりました。いつもの今月の星空と、Q&Aに星座物語1本付きで満足できる観望会でした。来年の観望会も確定のようですね。



小牛田・青生小学校 7月22日(金) 参加者 6年生 20名+親5名ほど うちゅうせん 3 名 お泊りの夜の部のイベントとしての観望会でしたが、ほぼ曇天。感想を聞くと太陽系の話に興味を引かれたようですが6年生と思いました。終了後、雲間にアルコルとミザール、木星、雲間に部分だけに見える月と見ることができ子供達や先生、親と満足して頂け幸せでした。

エスプ塩釜 7月23日(土)

あいにくの曇天バージョンでしたが好評で、後日お礼状が届きました。

水環境ネット(南蔵王青少年旅行村) 7月27日(水) 台風のため中止! 当日の夜は晴れたのに残念!
根白石市民センター 7月30日(土) 参加者 12名 うちゅうせん 6 名

天候が悪く参加者が少なかった。しかし内容は盛りだくさん。「銀河鉄道の夜」(吉田作)初お披露目でした。

伊豆沼農産天の川観望会 8月6日(土)

参加者? うちゅうせん 7 名

晴れてよかった!

吉成小観望会 8月20日(土)参加者:子供 15名、大人数名

当日は雷光が時々遠くで明るく輝いていて、雷雨が来そうな天候でした。天体観望はできませんでしたが、雨が少しばらついた程度で本格的な雷雨が来なかったのは幸いでした。

乗組員の質問で、一人の子供が挙手しながら指名された時「忘れた」と答えたのは乗組員にうけたようです。七夕物語、星座ビンゴ、星の質疑と参加した子供には楽しんで貰えたと思われま。

スターウィーク 8月1~6日

前半天気に恵まれないようでしたが、徐々に星の数が増え仙台のイベント七夕及び前夜祭と人の出が多いのと重なり、延人数でかなりの方に楽しんでもらえたようです。

****<その他の観望会: 名古屋より>****

2005年7月7日 愛・地球博 七夕星空観望会
NGO 団体オイスカより1週間前ぐらいに要望があり、地球市民広場で行いました。太陽が沈み30分ぐらいがたち木星が現れ、その後織姫星が見えてきました。見えていたのは最初と最後の30分程でしたが途中には中京テレビ(日テレ系)の取材を受け、なかなかの盛り上がりがありました。残念ながら途中で会場内に放送を入れる予定でしたが、雲が広がっていたため放送は入れることは無く、人数は70~80人どまり。でも、放送を入れたら大混乱になりそうだったので、1時間半ほどの観望会には丁度よかったかも(もっと長くしたかった・・・)

大好評につき、8月にも行うかも・・・(まだ未定)。全国に七夕観望会を呼びかけましたが全国的にあまり天気がよくなかったようですが、いくつかの地域では実行できてよかったと思います。また何かあるときには呼びかけますので皆さんよろしくお願いたします。(石垣)



新乗船員自己紹介

♡ 3月に天文台の養成講座を無事修了し、新乗船致しました前田と申します。

天文についてはあまり良く分かりませんが、小学生の時に天文台にたまに行く機会に恵まれた事や望遠鏡で見た土星の輪に感動し、それ以来ボーッと星空を眺めるのが好きです。

先日、観望会に初参加してきましたが、第一感想は、とても楽しかったです。子供達も目を輝かして聞いていて、かわいかったし... なかには詳しい子供もいて大変驚かされました。うちゅうせんを通して、自分自身楽しみながら、私もミニミニ☆博士にでも近づけたらと思います。

皆さん、いろいろ教えて頂けたらと思います。よろしくお願ひ致します。

趣味 旅行、フラワーアレンジメント、テニス、他は海外に興味がありまして、日本語教師ボランティアをしています。

.....

♥この度新しく乗船させていただきました渡邊左知子です。星を眺めるのは好きなのですが、星の名前もほとんど知らない全くの初心者です。これから勉強していきたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひします！

.....

****<テーマ・トーク・コーナー>****

星空散歩事始 星空に興味を持ったのは中学時代だった。星の海を旅する銀河鉄道999に影響を受けたのである。晴れた晩には、星座早見表を羅針盤に星の旅に夢中であった。やがて、望遠鏡(記念すべき1号機はケンコー社6cm経緯台)を手にする訳だが、はじめて見た木星、土星の姿は、その時の感動と共に今でも鮮明に覚えている。

さらに拍車をかけたのが、担任をして頂いた科学の先生である。当然、天文に関する話題や知識を与えて下さった訳だが、この先生、若くて綺麗なお姉さんのような方であったので調子のよい私は、毎日の様に貴重な休み時間を星空観察の結果報告に費やしていたのだ。昨日の晩は火球を見たよ、すごいでしょ! だの、今度はこの星団を見つけるのだ、あの星雲を見るのだ! だの、星に夢中だったのか、先生に夢中だったのか.....

今思えば、先生の寛大さには頭の下がる思いであるとともに、星空への憧れを大切に育てて頂いた事に對して、おおいに感謝したい気持ちでいっぱいである。これが、私の星空散歩事始である。(三浦)



10月の星空

15日、栗名月(十三夜)
17日、部分月食、月の0.068が欠ける。(満月)

水星: 11月4日東方最大離隔。月末頃夕空に見える
金星: 11月4日東方最大離隔。が、夕空で低い
火星: 10月30日地球に最接近。観望の絶好期
木星: 10月23日合。太陽の向こうで見えない
土星: 夜半頃、東の空に昇り始めるようになる
流星群: 10月21日頃、オリオン座流星群がピーク

11月の星空

火星が10月30日に地球に最接近しおひつじ座に-2等星と明るい

水星: 夕方の西天で見ごろ
金星: 夕空の低い高度に出ている
木星: 太陽に近く見えない
土星: 11月8日西矩夜明け前の南の空高く
接近: 11月16日満月にプレアデス星団が大接近
流星群: 11月17~19日しし座流星群の出現が極大に

12月の星空

水星: 12月12日西方最大離隔。明け方東天
金星: 12月9日に-4.7等の最大光度で夕空
火星: 最接近から間がなく見ごろが続く
木星: 夜明け前の東天に午前3時頃姿を見せる
土星: 1月28日に衝となるので絶好期に入る
接近: 12月14日の末明に西空で月とプレアデス星団が接近
流星群: 12月14日頃、ふたご座流星群の出現が極大に

★特別企画 愛・地球博より (パビリオンレポート:石垣)

☆グローバルハウス・オレンジ

大阪万博で1番の呼び物となったアポロ計画によりサンプルリターンされた月の石を初め、パイオニア10号模型、ニュートンが使用していた望遠鏡のレプリカ、古代に作られた天文図、その他いろいろな星に関連した展示物がたくさんあります。地質学を専攻していた私が尊敬するアポロ計画により唯一月へ行った地質学者ジャック・H・シュミット博士が説明してくれたことに感動しました。

★アメリカ館

入館するとまず正面スクリーンにバック・トゥ・ザ・フューチャー張りで、雷鳴と雷とともに科学者でもありアメリカ建国の父でもあるベンジャミン・フランクリンが現れ、人類の科学の歴史について説明してくれます。それを見終わるとお待ちかねの展示物。空を飛ぶ乗り物の過去から現在まで展示されています。

古くはライト兄弟が作った飛行機、木星探査機ガリレオ、空は飛ばないけど火星探査機オポチュニティが展示されています。説明してくれるのは未来の乗り物として一時期話題となったセグウェイに乗っているお兄さん。やはり他国と比べても1級品であることは間違いありません。

★ロシア館

入り口にはマンモスの全身骨格。世界にも10体程しかないらしく、グローバルハウスの冷凍マンモスよりこちらのマンモスが良いいという人もいるぐらい圧倒される大きさです。奥にはロシア版スペースシャトル”C-21”の小型模型が展示されています。模型といっても小型飛行機程あってなかなかのものですよ。

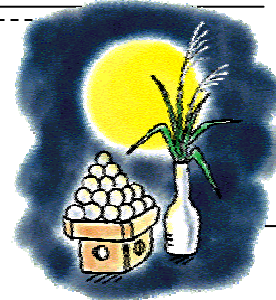


★中国館

先ごろアメリカ、ソ連(ロシア)について有人宇宙飛行に成功した中国。もちろんミニチュアですが宇宙船”神舟5号”があります。コンパニオンに一番気を使っているのが中国かも。チャイナドレスの中国美人が案内をしています。

9月の星空

18日、中秋の名月(満月)芋名月
1日、木星と金星が大接近。並んで見える
7日、月、金星、木星が接近して見える
水星: 17日外合で太陽近く見えない
金星: 1日に木星と、7日に三日月と並んで目を引く
火星: 10月30日地球接近。絶好の観望期
木星: 1日に金星、7日に三日月と並ぶ
土星: 14日に夜明け前東天でプレセペ星団に接近して見える



❖その他 南アフリカ館: 口径11メートル望遠鏡 SALT の模型。

ウクライナ: バイコヌール宇宙基地があるので何かあるかと思って行ったが、パソコン上のみでの紹介。

イギリス: ガーデニングで有名なイギリスですが、イギリス館の敷地内に月からの隕石が落ちたとか...

ニュージーランド: 配られるカードを使って大画面をクリック。南天の星空の説明をしてくれます。

ギリシャ: ギリシャ神話と星座は切っても切り離せない関係。乙女座のモデルである豊穡の女神デメテルのレリーフやギリシャ神殿をモチーフにしたパビリオンは見もの。長久手日本館: 話題の360度画面全天球型映像。地球から宇宙へ、または宇宙から地球への飛行ができます。足元はまったく動いていないのに何か空中を飛んでいるような浮遊感があります。

三菱未来館: ”もしも月が無かったら”という名の画面映像。ジャイアントインパクトのシーンはテレビではたまに見かけますが、大画面で大音量で見るとものすごいです。ロボットのワカマルが映像前に月、地球のことを説明してくれます。

三井・東芝館: 上映される”グランドオデッセイ”にあなたも登場。入館前に顔をスキャンし映画の中に自分が登場します。写真を撮られると魂を吸われるという方はスキャン無しで映画のみ見るすることができます。1人で行くよりも人数が多いほど何処に出ているか探す楽しみが多くなって良いですよ。

2005年6月21日 JAXA 宇宙の音楽募集キャンペーン

文字道理 JAXA が募集した宇宙をモチーフにした音楽のキャンペーンです。審査員には日本人唯一の MS(ミッションスペシャリスト)の宇宙飛行士若田光一さん、漫画家松本零士先生、アーティスト m-flo のお二人、作家山根一真先生、アナウンサー大橋マキさん。若田さんは宇宙飛行士の訓練中装着したオムツの中に用をたしてみたと暴露。実際、本人の口から聞くと面白いものです。(宇宙服を着るとなかなかトイレにいけないのでオムツをするのが常識なのだそうです)

4曲が最終審査に残っていましたが、審査員の山根先生が語った”カシオペアAの写真の超新星爆発のイメージがある”といった E.Bakay の”Redio Emission”が最優秀賞。私も同じ感覚を受け1票を投じていたので、とてもうれしいことでした。この曲は JAXA のホームページ内で聴くことができます。

参加プレゼントは JAXA ピンバッジに、H2 ロケット型ライト(噴射口が赤いランプで光る)でした。

編集後記

暑い夏の夜は夕涼みのため外へ出て、星を眺めながら過ごす...七夕の話もそんな先人の思いで出来上がったのかも知れせんね。この季節に観望会が多いのも納得です。これからの、秋の夜長の澄んだ空はマニア向けと言ったところでしょうか。(辺)

私の出た観望会は快晴には恵まれなかった。星座物語読みよりもお星様いっぱい見せてあげたかったな~(中)

今年は平年より11日も遅い梅雨明けでした。観望会シーズンの大部分を梅雨に覆われる事になるとは...曇天時の活動をより多彩なものにしていきたいです。(今)

愛地球博は9/25迄! 見るのは今のうち。(編集部)

